

安全標語コンクール受賞は

墨田と小金井国分寺

7月15日、けんせつプラザ東京と各支部をWEBでつなぎ行われた「労働安全衛生活動者会議」の中で、2021年度安全衛生標語コンクールの実施しました。

31支部から標語の応募があり、活動者会議の参加の35支部・本部77人の投票の結果、1位に「現場では技術と安全



安全標語に選ばれた2作品を掲げる。左から3人目は川口敏彦労働対策部長



挨拶する菅原都連委員長

【本部・

ツプシステム(CCUS)の登録と活用

「なせやわぬ! 見て見ぬふりが命取り」(小金井国分寺)が選ばれました。墨田支部の福井寿英労働対策部長は「今、建設業界では建設キャリアアップシステムも推進されていて、技術と安全を組み合わせたいのではありません」と、受賞の喜びとともに話していました。

受賞2支部には、手指消毒スタンドや360度WEBカメラなどコロナ対策、支部WEB環境整備に役立つ4つの賞品の中から一つが贈られます。また、応募のあった31支部からの標語は、2022年度全建総連・労働安全標語コンクール(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

都内中規模企業と懇談 「明るい産業」で協力

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

コロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

今月の主張

エネルギー政策転換せよ

7月21日、経済産業省は新しいエネルギー基本計画の原案を公表しました。脱炭素に向けて2030年度は総発電量のうち再生可能エネルギーの割合を36〜38%として、現在の計画から10ポイント以上引き上げることになっていますが、原子力については必要な規模を持続的に活用していくとして現在の計画と同水準の20〜22%に固執しています。ただし原発の新設

や増設、建て替えについては現在の計画と同じようには盛り込めませんでした。また温室効果ガスを排出する火力は現行の56%から41%に減らすとして、前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

太陽光などの発電コストについては現在の試算では、最も安い電源が原子力から事業用太陽光に代わりました。原子力は東京電力福島第一原発事故を踏まえた安全対策費の増加などを反映して、前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

電源の中で最も安くなりました。経済産業省は、原子力は再生可能エネルギーと異なり安定した電源であるとしていますが、通常の原発の廃炉や福島原発事故の廃炉・賠償費用などがさらに増える場合の試算はこれらと異なり、原子力のコストの上限が示されているものではありません。

過酷事故が発生する可能性を残す原子力や温室効果ガスを排出する火力に依存するのではなく、再生可能エネルギーの利用拡大に大きく舵を切るべきです。

小平でフードバンク 家庭の食品の期限確認を



小平中央公園で実施

【小平東村山・電気・山内勝行記】私が参加をしている、小平市内のフードバンクについて書きます。

この記事を読んでいただいた事を機に、皆さんの家の中にある食品、特に災害用備蓄品の賞味期限の確認を行なって下さい。もし賞味期限が近いものがある場合は、そのまま捨てるのではなく、地域のフードバンク等に寄付していただくと幸いです。

五輪より命と暮らし 政府へ怒り満ちる国会行動

政府へ怒り満ちる国会行動

7月19日、月例の国会議員会館前行動では「いのちとくを! 自民党改憲4項目反対」とのあいさつをし、市民からの声援が寄せられました。

立憲野党から福島瑞穂(社民)、田村智子(共産)、小西洋之(立憲)の議員が連帯して、市民からの声援が寄せられました。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

都連大会

若者にビジョンを 新書記長に堀井晶さん

7月16日午後1時より、日暮里のホテルラングウッド2階にて東京都連第61回定期大会が開催されました。4度目の緊急事態宣言が出される中で、ウエブ併用での開催となり、本会場とサテライト会場合わせて60人が参加しました。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。

【本部・佐藤正雄】7月13日、東京都連主催の都内中規模企業懇談会を実施、5組合34人で19社を分担して訪問しました。昨年引き続き、現場におけるコロナ対策や休工時の補償問題、賃金・単価引上げと建設産業の担い手確保、度重なる自然災害と復旧・復興への建設業の役割、建設キャリアアップシステム(前回は村山大和支部の駒林喜頼さんの標語が最優秀賞を受賞、「けんせつ」2355号で既報)にも応募していきます。